

「ともに暮らす東志賀」

さ さ え あ い だ よ り 第 1 号

東志賀学区福祉推進協議会
地域支え合い事業委員会

学区での支えあい事業が始まりました！

10月11日ご近所ボランティアに応募された方々が東志賀コミセンに集まり、北区社会福祉協議会の担当職員からボランティア活動についての説明が行われました

また東志賀学区地域支えあい事業「ともに暮らす東志賀」の相談窓口を10月12日から開設することを皆さんに報告いたしました

現在ご近所ボランティアに登録されている方々は86名です(87歳～9歳まで) 男46名・女40名

「ご近所さんのために出来る範囲での協力はするよ」とおっしゃっています

皆さん、心強いボランティアさんです

お困りごと、わからない事がありましたら一度相談窓口でご相談ください



ボランティア説明会

相談窓口

困りごとがありましたらコミセンの窓口へ

お越しください。お電話でも受け付けいたします

080-3651-7435

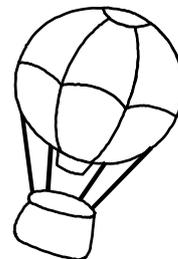
携帯電話は毎週水曜・金曜 9:30～12:30 につながります

*なお、相談の内容によっては対応できない場合もございます

事業の目的

- *地域住民が抱える“ちょっとした困りごと”を地域住民同士の見守りや支えあいにより解決する
- *見守りや支え合いの活動を通じて、誰もが暮らしやすい地域づくりを行う

こんなお手伝いをしました



- ◎依頼 1：「庭に木が茂り過ぎて、部屋に日光が入らなくなったので木を剪定してほしい」
：枇杷の木や菩提樹の枝を剪定したら、部屋が明るくなったと喜ばれました
：ボランティア 1 名で対応しました
- ◎依頼 2：「電球交換」
：LED 電球に交換しようとしたら、前の器具とうまく合わず困っている人がおり、電気の知識のあるボランティアさんが解決してくださって感謝しておられました
：ボランティア 2 名で対応しました
- ◎依頼 3：「草取り」
：庭に生えた草を取れず、それが苦になって仕方なかったけど、丁寧に草を抜いてくださり **ありがとう** の一言です
：ボランティア 1 名で対応しました
- ◎依頼 4：「ゴミ出し」
：一人暮らしの方が足の手術をして、ごみを指定のところまで出せないの、ゴミ出しをお願いしたいとの依頼がありました
：ボランティア 2 名でゴミを出しています まだ継続中です
- ◎依頼 5：「ウォシュレットの交換」
：本体は依頼人が買ってあったので、設置作業を行いました
：ボランティア 2 名で対応しました



相談件数：10月12日から11月4日まで延べ件数・8件

○生活支援活動：庭木の剪定・草取り：2件

電球交換：2件

ゴミ出し：1件（6日活動）は継続中

ウォシュレットの交換：1件

うち2件は対応中

○子育て支援：出産時の子育て支援、10月6日に活動

○見守り活動：子どもの登校時の見守り

○その他の地域福祉活動：ボランティア14名活動

（ふれあいサロン・子育て広場）

*ご近所ボランティアさんを募集しています。

ご近所さんの為に役に立ちたいと思われる方は相談窓口までご連絡ください



「ともに暮らす東志賀」

さ さ え あ い だ よ り 第 2 号

東志賀学区福祉推進協議会
地域支えあい事業委員会

困りごとは窓口で相談しましょう！

東志賀学区では90名弱の人が、お手伝いボランティアとして登録されています。
今、ボランティアスタッフとして出来る事は
**粗大ゴミの分別や、ゴミ出し 庭木の伐採や簡単な剪定 簡単な修繕
電球や電気器具の交換 子供や老人の見守り 話し相手 草とり
カフェサロンへの同行 医者に行く時の付き添い** などがあります。
あなたの困りごとを、まずは相談して下さい。上記にないことでも工夫して、助け合える範囲を少しでも広げ、皆様のお役に立ちたいと考えております。



ちょっとした困りごとは！！



コミセン窓口へお越しください。お電話でも受け付けいたします。

080-3651-7435

開設日時：毎週水・金曜日 9：30～12：30（開設日のみ）

メールアドレス：cosmos7435@gmail.com

*なお、相談の内容によっては対応できない場合もございます

事業の目的

- *地域住民が抱える“ちょっとした困りごと”を地域住民同士の見守りや支えあいにより解決する
- *見守りや支え合いの活動を通じて、誰もが暮らしやすい地域づくりを行う

「ともに暮らす東志賀」

さ さ え あ い だ よ り 第3号

東志賀学区福祉推進協議会
地域支え合い事業委員会

黒川南地域で清掃活動を行いました

2月18日(土)黒川南地域で清掃活動をしました。掃除には学区からの12名を始め、北生涯センターの所長さんや子どもさん3名も加わり、総勢17名で行われました。

ビニール袋やタバコの吸い殻など、雑草もまじった汚れ物を掃除道具で集めたら、最後にはゴミ袋20袋になりました。熱心かつ和気あいの雰囲気、寒い日でしたが午後1時から2時半まで動きまわり、しまいには汗が出ました。終わる時、これからも学区内の掃除をしましよと打ちあわせました。

地域支えあいの一環としての掃除でした。もともと個人の困りごとに応じる事業ですが時には地域の掃除も行うつもりです。

ボランティアの皆さん、呼びかけられましたら、ご都合がつく方は参加をお願いします。



困りごとはコミセン窓口へ。お電話でも受け付けいたします。

080-3651-7435

開設日時：毎週水・金曜日 9:30~12:30 (開設日のみ)

メールアドレス：cosmos7435@gmail.com



「ともに暮らす東志賀」

ささえあいだより 第4号

東志賀学区福祉推進協議会
地域支え合い事業委員会

グループで困りごと解決に当たります

3月30日 支えあい事業連絡会議が開かれ、昨年10月から半年間で行った困りごと相談をふりかえりました。相談にのった依頼件数は27件、解決の為に尽力された人数は延べ217人でした。始まったばかりの企画としては、上出来の成果です。

依頼された方に「どうして困りごと相談に連絡する気持ちになったのですか？」とお聞きすると、皆さん、こぞって「以前は自分で出来たことなのに、体が思うように動かなくなっていて、どうしようもなくなってお願ひしました」と答えられました。

反省点は多くの方がボランティア志願されたのに、まだ全員に声をかけてないことです。これから困りごとを頼まれたら、できる限りグループで解決するつもりです。

先日、柿の木の剪定を頼まれました。また無人になった隣家のトタンが自家の側に倒れてくるのでどうにかしてほしいとの依頼もありました。これらの件、グループで対処しました。

グループでおこなうと、みんなで作業できるし、能率もいいし、助ける側も元気が出ます。ボランティア登録をしながら、まだ依頼されていない人もグループでやってもらう事を確認して会議を終えました。(依頼内容によっては一人の方が良い場合もあります。)

始めたばかりの事業なので不備な点がいろいろあります。不備を直しながら、近いうちに全員のボランティアさんに必ず声をかけます。その際は困りごとを解決する為、ぜひ、お力をお貸しください。(文責・水野逸郎:コーディネーター)

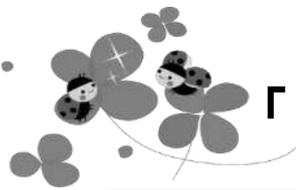


困りごとはコミセン窓口へ お電話でも受け付けいたします

080-3651-7435

開設日時：毎週水・金曜日 9:30~12:30 (開設日のみ)

メールアドレス：cosmos7435@gmail.com



「ともに暮らす東志賀」

ささえあいたより 第5号

平成29年5月12日

東志賀学区福祉推進協議会
地域支えあい事業委員会

活動報告

H28年10月～H29年4月

- ・庭木の剪定、草取り : 5件
- ・高齢者のゴミ出し : 6件
- ・高齢者の生活支援 : 6件
- ・電球交換 : 7件
- ・病院の付き添い : 1件
- ・子育て支援 : 2件
- 計 : 27件



(庭木の剪定報告)

一人暮らしのおばあさんからの依頼で、庭木の剪定(せんてい)をたのまれました。チームを二つに分け、木を剪定する組に先行してもらい、後発の組は切った木をゴミ袋に入れるチームにわかれて作業しました。合計6人で能率良く作業ができました。

依頼された人の声

庭木が茂り過ぎて困ってました。一人暮らしなので、解決できず本当に悩んでいました。相談所があると聞き、お願いしたら大勢の方に庭木を剪定して頂いて、涙が出るほど、うれしかったです。

ボランティアさんの声 (お二人)

- ・普段、することもなくひまなので自分でも役に立つことがあれば、うれしいかぎりです。
- ・ボランティアはやりがいがあります。

コーディネーター : 後記

6人集まるのが大変でしたが皆さん気持ちよく引き受けて下さいました。先行チームは2時間強、後発チームは一時間半、いい作業内容でした。依頼された方もボランティアも全員、気持ちよく終わることが出来ました。反省点はゴミ袋の片づけまで気が回らなかった事。翌日、気づいた別のボランティアさんが片付けてくれました。

困りごととはコミセン窓口へ

お電話でも受け付けいたします

開設日時: **毎週水・金曜日** 080-3651-7435

9:30~12:30 (開設日のみ)

メールアドレス: cosmos7435@gmail.com

これからのスケジュール

ボランティア研修講座

6月10日(土) AM10時~12時

めいほく鳩岡の家にて

様々な研修があります。ご参加を



「ともに暮らす東志賀」

ささえあいたより 第6号

平成29年6月12日
東志賀学区福祉推進協議会
地域支えあい事業委員会

活動報告

H29年5月1日～31日

- ・高齢者のゴミ出し：1件
 - ・高齢者の生活支援：1件
 - ・電球交換：1件
 - ・パソコンの相談：2件
 - ・雨どいの点検作業：1件
 - ・草取り：1件
 - ・ドアの修理：1件
 - ・インターホンの故障：1件
- 計 9件



インターホンのチェック風景

依頼された人の声

(インターホンの故障)

1年前から玄関のインターホンの故障で、近くに電気店もなく不自由をしていました。学区の回覧の中に「ささえあいたより」を見つけお願いをしたかったが、なかなか言い出すことが出来ませんでした。でも勇気を出してコーディネーターに相談し、直してもらいました。

ボランティアさんの声

インターホンが鳴らないと聞いたのですぐ直ると思い点検したところ、どこが悪いのか原因が特定できず大変でしたが、直ってよかったです。依頼者の方からの「ありがとうございます」の言葉がうれしかったです。

コーディネーター：後記

依頼される方が、お願いする内容で悩んでしまって頼むことができない、また頼めるのは高齢者でなければいけないのか？など皆さん悩んでみえることが分かりました。

東志賀「支えあい事業」は自助・互助・共助の考え方で、年齢を問わず皆で生活を支えあう地域作りを目指しています。

コミセン窓口へ相談してください。

困りごとはコミセン窓口へ

お電話でも受け付けいたします

開設日時：毎週水・金曜日 080-3651-7435

9：30～12：30（開設日のみ）

メールアドレス：cosmos7435@gmail.com

ご近所の方で困っている方はいますか？
相談に来てください。

そして

ボランティアを随時募集しています。



「ともに暮らす東志賀」

ささえあいたより 第7号

平成29年7月12日
東志賀学区福祉推進協議会
地域支えあい事業委員会

ボランティア研修会の報告

- ・日時：6月10日（土）
10：00～12：00
- ・場所：めいほく鳩岡の家
- ・内容：車いすの操作方法等
- ・参加人数：34名（内小学6年生1名）



アイマスク体験

研修会に参加して！

- ・アイマスクをして誘導してもらいましたが、見えないかたにとっては、いかに的確な声掛けをしてもらえるかで不安を最小限に抑え、安心して歩く事ができるのだと感じました。
- ・車いすは平坦なところは良いが「歩道は平らでないので大変です。」と聞き、日頃気づかない事がたくさんある事が分かりました。
- ・街で不自由なかたに出会った時、声の掛け方などに注意を払いながら、勇気を出して声をかけていきたいです。
- ・同じ学区にお住いの車いす利用者の前向きな生き方には大変感動しました。



車いす体験

コーディネーター：後記

- ・電動車いすの操作を体験しましたが、最近の性能向上には一同感心しました。
- ・一口に視覚障がいと言っても色々な違いがあるのが体験で分かり、私たちが積極的な行動を起こし、明るく楽しく暮らせる地域作りに貢献していきたいと思いました。

困りごとはコミセン窓口へ

お電話でも受け付けいたします

開設日時：毎週水・金曜日 080-3651-7435

9：30～12：30（開設日のみ）

メールアドレス：cosmos7435@gmail.com

ご近所さんに困りごとありませんか？

ボランティアを随時募集しています。

「ともに暮らす東志賀」

さ さ え あ い だ よ り 第8号

東志賀学区福祉推進協議会
地域支えあい活動連絡会

東志賀学区のささえあいが大学の授業に

東志賀学区の「ささえあい」が愛知学院大学の「地域連携学」講座の教材として、大学生に紹介されました。講師として話をされたのは、学区を代表して、福祉協議会の会長である山崎氏でした。東志賀学区で、なぜ「ささえあい」活動が進んだのか。学区での様々な活動の説明から始まり、カフェサロン等の創設という経験を経て、支えあい事業につなげて行った事、支え合い事業の基本精神を定式化したこともあって、更に深化して「ささえあい」活動に発展していった過程をコンパクトに話されました。講義を聴いた学生は、後日、講義内容をレポートにまとめながら、質問をして来ました。

7月18日、山崎氏はビデオ取材を通じて、質問に対して丁寧な回答をされました。

大学生が興味を持ったのは、身近な所でできるボランティアでした。災害地でのボランティアは知られていますが、身近な、自らが住んでいる地域でのボランティアは、まず人と人のつながりを大事にすることが求められます。町内に困っている人がいて、その人を支えるボランティアに魅かれる人が多かったです。支えた人がやりがいを感じている姿にも好感を持たれました。「地域支えあい事業」の基本精神も多くの言及があり、大学生の関心と呼ぶと共に、彼等にもっと期待してもいいと思う内容でした。



困りごとがありましたらコミセンの窓口へ
お越しく下さい。お電話でも受け付けいたします

080-3651-7435

携帯電話は毎週水曜・金曜 9:30～12:30に
つながります

ボランティア研修会

みんなで防災・避難所訓練

8月26日(土) 13時～

北区役所・講堂

段ボールでトイレ・ベッド作り



「ともに暮らす東志賀」

ささえあいたより 第9号

平成29年9月18日
東志賀学区福祉推進協議会
地域支えあい事業委員会

活動報告

H29年8月1日～31日

- ・高齢者のゴミ出し : 2件
 - ・網戸の張替え : 2件
 - ・食器棚の扉の不具合 : 1件
 - ・見守り : 1件
 - ・見守りと自宅の整理 : 1件
 - ・屋根の雨漏り : 1件
- 計 8件

ゴミ出しの写真を入れます。久野さんの写真を撮りたいと思いますがいかがでしょうか。

依頼された人の声

(食器棚の扉の不具合)

チラシを見て1度荷物の整理をお願いしたことがありました。食器棚の扉の具合が悪くなり2度目だけでも電話をかけましたら、午後からすぐ2人で来て下さり、折れたねじの代わりを探して直していただきました。高い位置の扉でしたので、落ちてこないか心配でしたが、安心しました。本当にありがとうございました。

ボランティアさんの声

日常生活において、ゴミ出しは誰にも頼めないものだと頭から思いこんでいました。でも、高齢者となって体の調子が悪い時は困るだろうと思います。支えあい事業の活動であったから、ゴミ出しのボランティアができたと思っております。人のために少しお役に立てたことをうれしく思っております。

コーディネーター : 後記

平成28年10月12日、東志賀学区「支えあい事業」がスタートしました。10月には一周年を迎えるわけですが、たくさんの困りごと相談に対応させて頂きました。これからも、もっともっと多くの皆さんに、相談の声をかけていただけるように努めていきたいと思っております。

東志賀「支えあい事業」は自助・互助・共助の考え方で、年齢を問わず皆で生活を支えあう地域作りを目指しています。

困りごとはコミセン窓口へ

お電話でも受け付けいたします

開設日時：毎週水・金曜日 080-3651-7435

9:30～12:30 (開設日のみ)

メールアドレス：cosmos7435@gmail.com

ご近所の方で困っている方はいますか？
相談に来てください。

そして

ボランティアを随時募集しています。



「ともに暮らす東志賀」

ささえあいたより 第10号

平成29年10月12日
東志賀学区福祉推進協議会
地域支えあい事業委員会

活動報告書

H29年9月1日～30日

- ・高齢者のゴミ出し：2件
- ・高齢者の生活支援：1件
- ・網戸の修理：1件
- ・パソコンの相談：1件
- ・小修繕：1件
- ・自転車のパンク修理：1件
- ・庭の枝切：1件
- ・部屋の後かたづけ：1件
- ・見守り活動：2件
- 計 11件



依頼された人の声

(部屋の後かたづけ)

体調が悪く2か月半、入院していましたが、退院後自宅で生活するため、部屋の不要な物の処分や片付けを大勢の人に協力してもらいありがとうございました。

ボランティアさんの声

高齢故に自分で部屋の片づけができない方に代わって不要な物、冷蔵庫の中等をきれいに処分しました。

いきいき支援センター、区社会福祉協議会、ボランティアら11名で掃除しましたが、片づけた部屋を見て喜んでくださいました。

コーディネーター：後記

依頼者が入院中に関わったケアマネジャーや行政、ボランティアの皆さんが協力し活動する事ができました。事前に下見をして地域の町内会長にも連絡しゴミ出しに協力をお願いしました。

「皆さんの力 本当にすごーい」の一言です。退院後も見守りをしていきたいと思えます。

支えあい事業の活動が始まってから1年が経ちますが、生活支援では64件、ボランティア参加延べ人数151人、認定事業(サロン、子育て、ふれあい給食等)では37件、ボランティア参加延べ人数285人になりました。これからもよろしく願いいたします。

困りごとはコミセン窓口へ
お電話でも受け付けいたします

開設日時：毎週水・金曜日 080-3651-7435
9:30～12:30 (開設日のみ)

メールアドレス：cosmos7435@gmail.com

第2回 研修会

「人にやさしい地域づくりとは」
H29年10月17日(火) 10:00～12:00
講師：谷口 元
場所：めいほく鳩岡の家